磐城日日

発行所
磐城日日新聞社
福島縣石城郡小名浜町字諸廻下一
電話代表三八七番 二一九番
振替仙台31,355番
編集兼發行人 長瀬芳郎

水素定時株主總會 株主配當を承認

平おん無事終了

日本水素株式会社の定時株主総会は二十五日午前十時より同社講堂に於て開催、議長に荘野社長が推薦され議事に入つた、第二十一期（昭和二十五年十月一日より—二十六年三月卅一日迄）の業務概況並びに決算報告があり當期利益金六千七百六拾九萬余円は法定積立金其他に充當する外株主配当金として「普通配当年一割五分特別配当年五分」六百万圓の利益金處分案を承認開会僅か十五分にして終了、尚当日の出席者は經營者及び株主六五名（六十六萬九千五百株）で日野原系とみられる株主の出席は一名も見受けられなかつた、總會終了後直ちに懇談会を行い、某株主より元志摩經理部長が行つた昭和電工に対する四百萬円の融資經過に就き元北野會長に説明を求めたが「私は細部の事情については全く感知していないので其の旨志摩氏に申し傳える」と回答一般より注目された日野原旋風の余波は單に志摩氏に關する四百万圓の説明を求めたに過ぎず本總會も無事平穏裡に終了した

成人學級を開設

講師はダビオ神父

小名濱町公民館では來る三十日午後七時より第一小学校講堂に於て成人学級を開設することになり小名浜カトリツク教会ダビオ神父が基督教について」と題して講演するなお成人学級は原則として毎月二回開設する計画であり日時及講師はその都度通達することになつている年間の科目としては

①やさしい電氣の知識（六月上旬）
②犯罪と社会（六月下旬）
③郷土史の研究（七月）
④家庭教育について（七月）
⑤宗教の話（佛教）
⑥文学の鑑賞
⑦國際情勢と時事解説
⑧生活の合理化
⑨映画の鑑賞と批評
⑩これからの日本經濟
⑪地方税の解説
⑫近代社會の思想
⑬私達の民法
⑭哲學と人生
⑮討論会

学級開設のときはレクリエーシヨンとして「レコードコンサート」「幻燈会」「輕音樂」等も行うにつき一般多数の聴講を要望している

委員長は上野山氏

公安委員任命式を擧行

先に小名浜町議會に於て承認された小名浜町公安委員渡邊二男雄氏の任命式は二十四日午後三時より警察署会議室に於て水野町長、鈴木警察署長、上野山、永山兩公安委員立会の上にて行われた、次いで三年間委員として警察行政に甚力した小泉忠文氏に對して感謝狀並に記念品を贈呈して式を終了、なお公安委員長は互選により上野山博氏が選任した

事務の簡便

海運局で實施

東北海運局小名浜支局は役所の官僚化を排する爲窓口サービスに重点を置き、船員、船舶造機、燃料の各係を入口玄関内に面して配置し、事務の迅速と親切をモツトーとして各係は親切な應対をしている

兒童憲章を各戸に配布

小名浜町では去十六日町長室に於て兒童福祉審議會を開催して兒童憲章の普及方法につき協議した結果一般家庭に對して主旨の徹底を期するために兒童憲章を印刷にして兒童委員をとうし近日各戸に配布することになつた

消防署長會議

小名濱で開催

第五回縣下消防署長連絡協議会は來る二十八日小名浜町常備消防部会議室に於いて開催する、この会議は福島、郡山、若松、平、白河の五市の外原ノ町、小名浜二町の消防署長が出席する

小名浜管内は一割減

本年度麥作の生産予想

昭和二十六年度小名浜町管内麥作生産割当は二千七百六十一石であるが平年作なれば実際出來高は二千三百石前後とみられているが、冬季に於ける寒氣不足その他發育時ら天候不順が影響し約一割三分の減收が予想され実際收穫高は二千石前後と見られている、なお泉村、渡邊村も略々小名浜に準ずる減收が見越され麥一割乃至一割五分榮種約二割の減收と予想されている

目標を突破

小名浜の募金

小名浜町に於ける白い羽根募金運動は町民の協力を得二十四日現在で目標額の八萬八千圓をはるかに突破して九萬八千円に達した

不良少年の對策協議

内郷町では來る二十八日午後三時より全町第二中學校に於て内郷町警察並にPTAなど關係者集合して不良少年善導の對策について協議する

田畑氏日鑛連全國會長に就任

縣會議員大日本炭礦山畑金光氏（三七）は二十三日附をもつて日礦連全國會長に推された、氏は東京大学法學部の出身にて縣会議員を二期、日鑛常磐地區連合会長、總同盟中央委員、全縣連合会長社会黨縣連書記長の要職にある

植田農協で落成式擧行

植田町農業協同組合では予算百五十万圓をもつて建坪八十坪総二階建の事務所を新築中のところ此の程完成したので二十五日午前十時より落成式を行つた

印刷組合總會開催

磐城印刷工業協同組合では來る二十七日午後二時より平市南町の組合事務所に於て第三回總会を開催昭和二十五年度決算報告の件、昭和二十六年度予算編成の件、其の他の事項につき協議する

公民館視察に來湯

茨城縣各町村長及議員代表二十一名は湯本町公民館見学のため來月二十一日來湯する

植田で麥作の打合會

石城地方事務所では本二十六日午前九時より植田町役場に於て本年度麥作状況についての調査打合會を開催する

開館式盛大に終る

地方有志三百名が參列

湯本町公民館祝賀式は既報の通り二十五日午前九時より全館大ホールに於て縣、他町村長及議員、工事關係者、湯本町新舊議員、常磐炭礦、各新聞社關係等三百名が参集、内山湯本町助役の開式の辭に始り松本公民館長の挨拶、工事經過報告、感謝狀の贈呈があつて、縣知事代理大和田副知事、蓮沼縣会議長、縣教育委員長代理古川教育主事、石城地方事務所長、縣教育委員會石城出張所長、大井川縣議代理、駒木根一美、町村長代表好間村長鈴木榮一氏等多数の祝辭があり次いで開館の会祝宴にうつり正午盛会裡に終了した

常磐炭礦で書道展開催

常磐炭礦湯本礦書道部第二回書道展覧会は六月三日（内郷協力館）。同十日（自治会館）同十七日（靜風荘）の三ヶ所で開催されるが、出品希望者は關本書道部長（庶務課）宛に作品を提出するよう望んでいる

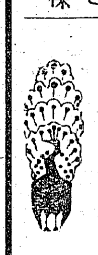
社會教育に徹す

アメリカの施設

在米 松本一夫

石城郡上遠野村出身前縣連青年会長松本一夫氏は目下渡米中であるが此の程本社湯本支局宛にアメリカよりの第一信を次のように寄せた

郷土の皆様御無沙汰致しました、渡米以來連日の強行日程にて相當疲れております、現在までは青年關係の外に主として社会教育施設を見學しておりますが成人教育に對する設備の素晴らしいのには驚くばかりです、フランス大統領の歓迎ページエントを見学する機會を得ました、如何なる機關でも非常に親切にしてくれることは日本人の常識より考えると意外なほどの待遇であります、個人的にも皆好感をもつていることがはつきりうかがわれます、まず驚くことは各新聞社、映画關係者が組立式のカメラ台をもつてきて七、八分のうちに高さ三米、幅四米位の台を作り二十數名のカメラマンがずらりと待期している様はさすがアメリカ式だと感服しました私が大使館にいつた時各國政府關係席のすぐ後ろだつたが一般市民の入場定刻の十分前に入場させて貰らい、座席について周囲を見ると日本人は私一人でさすがに得意然たる氣分になつてしまいました、ワシントン、リツチモンド（バージニア洲）ニユーヨーク、ニユーヘブン（ニユーヨーク洲）マリアナ（オハイオ洲）と廻つて視察してきたがオープンカーでフランス大統領が米陸海軍樂隊、市警樂隊、佛海軍軍樂隊騎馬巡査に迎えられ車上から市民の歓迎に應えられる姿は勇しい、感激の余り聲をあげて泣いていたフランス婦人もありました、日本人としての私でもその感激、その感情が理解が出來て世界の人類は皆同じであるとしみ〳〵考えました、護衛の警官が私を見つけて日本人はわれ〳〵の新らしい友達だ確りやりましようと手を固く握られた時は對日感情はそれ程までによいのかと痛感しましたときなどは各新聞とともにマツカーサー元師解任のトツプ記事に大きな活字で發表大騒ぎでした、社会事業團体が公私の別なく充實した設備をもつて到るところに立派な隣保館、レクリエーシヨンセンターがあり公民館の如きは室内にプール、運動場等完備しており、その上子供達専用の娯樂室手工室、圖書室もあつて各室の設備の完全なのには驚きました、こうしたところで青年も子供達も眞劍になつて勉強しているのには日本人として學ぶ点が多々あると思います



商業用廣告の印刷は!!
株式会社 長瀬印刷所

油繪肖像畫揮毫
牧島如鳩先生愛弟子馬上幸男畫伯
精魂をこめての揮毫
揮毫申込所 磐城日日新聞社

日本で最初の東寳映畫の絢爛たる豪華天然色映畫の二本立

寳塚オールスター總出演!!
あなたの胸をゆすぶる女の友情!! 青春の命を賭けた悲壯な舞臺、華かな夢を追う乙女たちの純眞な愛と友情の物語!! 寳塚に織りなす哀傷華麗の魅力篇!!
寳塚夫人
キャスト 春日野八千代 月丘夢路 有馬稲子 初音麗子 八千草薫 池部良 古川緑波 北澤彪 汐見洋
特別出演 天津乙女 越路吹雪 —— 浦島歌女 —— 神代錦

MGMの放つ豪快の西部劇
待望の西部大活劇、西部男の往くところ、千哩の街道に砂塵まみれの戀が咲く!! オマハ街道を舞台に西部の花形幌馬車隊の血なまぐさい爭いを描く西部劇の痛快作で、インデアン襲撃の大スペクタルあり、ロマンスあり、大衆向き絶好の娯樂篇!!
オマハ街道
キャスト ジエームス・クレイグ パメラ・ブレイク デイーン・ジヤガー エドワード・エリス チル・ウイリス

26—28日 磐城座

新案特許 東和カマド
珪藻土製品の最高峰!! 驚く程燃料のいらない
火力强大! 保温絶大! 時間經濟! 簡便重寶!

浜三郡発賣元 榮屋商店 小名浜町古港 電話三番

清涼の鮫川
一日の涼味
?? 美人揃の
貸ボート ダンスホール
喫茶の部 マーヂヤン部
を新設し皆様の御來遊をお待ちして居ります
植田駅よりバスの便あり
正木門七商店
石城郡錦町大倉

秋職乘出し資金 六十万圓を必要

底曳船主会で借入を協議

小名浜機船底曳漁業協同組合では過日船主会を開催、本年秋職乘出資金の借入れ其他に就き協議した、船主よりは乘出資金として一隻六十万円平均を早期(盆前)に借入れたい希望が多く、組合としては其要望に應じて約二千四百万円の資金を獲得するため奔走しているが其返償は毎月水揚高の二割を充當する予定で例年成績良好な船舶は半月以内に返還して居る狀態より思考しても容易に資金借入は実現するものと期待されている、其他納税組合の結成に就いても協議したが近く成立の氣運にある

社外居住者の電力使用中止

常磐炭礦では從來社外居住者の電灯は会社線より配電していたが東北配電が東北電力に切り替えられたため常磐社外居住者の電力使用が出來ない事になつた これは会社關係の電力割當が窮屈になつたためである

衛生

唐辛＝この野菜は殺虫殺菌力が極めて強烈である、夏季煮物の上に二、三本を置けば腐敗を防ぎ、又味噌の中に入れれば痛みが來ない、多腰の冷える人は腰蒲団に、足に凍傷の出來る人は足袋の底に入れれば身体を温める

大豆＝中風症で舌が強ばり物を言うのに不自由な時大豆を水から煮つめ靜かに飮んで居ればば治る事請合である

防風＝海浜の砂地に生える物で中風症で手足の不自由な人が日常これを食すれば大豆と同様の大効がある

蒲公英＝東京附近では食べないが秋田あたりでは珍菜として喜んで食べている、この若芽を摘み、ヒタシ物にすれば非常に美味で且胃腸の妙薬である、葉及び莖を陰干しにして煎じて飮めば婦人の乳房の痛みを止めること神藥の如しと言われる

更芋＝頭に軟かいコブの出來たとき、この芋を生のまますつて塗れば治る

密柑＝密柑の皮をよく日に干し夏の蚊遣りに使用すると重寶だ、これを風呂に入れ、密柑湯をたてると香もよくかつ温まる、便所に一つかみづつ入れると悪臭を消す

縣立指定の菊多三町

盛大な祝賀式擧行

勿来公園縣立指定の祝賀式は本二十六日、七日の二日間にわたり勿來、植田、錦三町主催のもとに予算四十余萬圓をもつて勿來第二小學校にて開催する、大竹知事を始め縣會議員觀光關係者、地元有志等三百余名が參列して午前九時より祝賀式を行う騎馬武者の行列は菊出三町を行進するがその他店頭コンクール、服裝、生花、書畫、骨董品の展示会、藝能祭、弓道競技会、選拔野球大会など二日間にわたる趣好で菊田三町は開町以來の盛大な行事である、また驛前を始め市内各所には大アーチがたてられ勿來の關も諸般の設備完備して觀光遊士の來關に萬全を期している

山田奴に藝妓手踊

全町擧げての植田町

縣立公園指定祝賀会の二十六日植田町では午前九時より山田奴が町内を練り歩き、午前十時よりは植田藝妓の手踊りなどの余興が催される また植田町小学校に於ては午前十時より菊田地區対抗剣道大會が行われる

修理工養成の工場内定

平公共職業補導所の自動車修理工養成は來る七月一日より開始することになり實習地として平市正月町常磐鐵工所の車庫八十坪を借受けることに内定した

常磐の名區 勿來の古跡

勿來の關は勿来の東南部大字関田字關山にあり、その名は全國に聞こえている、常陸と磐城の國境に位して東は太平洋にのぞみ西はけわしい山嶺が脈々と連なり懸崖絶壁がつゞいている、白川、念珠とともに奥州の三關といわれ古来奥州浜街道中のもつとも險要な關塞となつていた、元明天皇の和銅年間にこの關を置き東夷のさかんな勢力を防いだと傳えられ、その後寛治三年三月源義家公が後三年の役後矛を治めて京師に歸る途中櫻花咲きほこる老樹のもとに駒を駐めて矢立をとり

「吹く風を勿来の關とおもえども道もせに散る山櫻かな」

と詠んだことはあまりにも有名である、以來幾星霜往時の櫻樹は汐風に枯死するもの多く、昔日の面影は偲ぶべくもなく、その荒廢するをうれいて地元民が植樹して今日に至つたものである、この附近は古來菊多浦と呼ばれ遙かに小名浜岬と鵜子岬が相對して一大灣形をなし海岸一帶は文字通りの白砂青松であり晴天の日關跡より眺むれば紺碧の海に白帆が点在し松川磯の二つ小島が海中に聳え立つており風景まさに絶佳、常陸の名區として全國津々浦々に至るまで知られているのもむべなるかなである、縣立公園に指定された今日觀光地帯として史蹟を尋ね、文化的教養をたかめるとともに海洋の凉氣を胸一ぱいに吸い、明日への仂く英氣を養うに絶好の地であり關係町村は協力して益々公園としての眞價を發揮すると思われその前途に期待されるものがある

正男ちゃん

列車に觸れ即死

植田町金畑二七大谷仁一氏次男正男ちゃん(三)は二十三日午後三時四十五分上野行第四三六列車にふれ腹部を切斷即死した、なお全家は鉄道に接近しており漸く歩行可能の正男ちゃんが線路内に遊びに出たのを氣づかずにいたらしい

首つり自殺

病氣を苦にして

石城郡鹿島村松久須根農佐川利一(五九)さんは去る二十三日夜家人のすきを見て附近の畑の中で縊死をした原因は病苦かららしい

× ×

五月二十二日石城郡永戸村大字永井、農業協同組合書記牧野一義(二一)さんは二十二日夜勤務先である協同組合宿直室で縊死した、原因は病苦らしい

宿料を倒し

勿來町署に御用

植田町後宿無職矢渡的(三七)は二十二日詐欺窃盗の容疑により勿来警察署に逮捕された、矢渡は昨年五月頃勿來町四澤の旅館に泊り二千五百圓の宿料を踏み倒し自轉車を乗逃げした

駒木根氏の美擧

愛情に病床の婦人感泣

病弱の一婦人が最初は自宅にあつて漢法藥による家庭療法をやつてみたがはかばかしくなくその後幾人かの醫者に施療をうけていたが病狀は依然として芳しくない、その上家庭の經濟的事情も毎日の醫療費にさえことを欠く有様で吾が身の不遇をかこちつゝこの先きどうしたものかと悲歎にくれていたこれを傳えきいた一町会議員が民生委員と相談して醫療保護法の手續をとつてやり一さいの面倒をみて温かい愛情を注いでいることがこの程町民に知れ感謝されている

湯本町吹谷八十番地北郷銀司氏長女キイ(三五)さんは数年前から身体が悪く結婚期を逸しながらも療養につとめてきたが病狀は思わしくなく經濟的な事情もあつて存分の醫療をなすことも出来ずにいたこれを知つた全町吹谷八十番地町議駒木根定之助氏は磐城共立病院議員、町議の小野英二郎氏と全町民生委員阿部喜佐松(六六)氏に相談をして醫療保護法の適用をうける手續きをとつてくれたゝめに今では毎日全町診療所で診察をうける身となつた、キイさんの病狀を訪ねると「まだ良く歩けませんが皆様のおかげでどうにか動けるようになりました……」とそつと寄り添う父の顔を悲しそうに見つめていた

女給に暴行

泥醉男捕る

平市上荒川無職佐藤幸文(三八)は二十三日午前十時頃泥醉して平驛前ときわ食堂に至り電蓄を破壞しその上使用人圓谷ヤエ子さん(二九)の顔面殴歐打、暴行を働いた疑により平市警察署に逮捕された

天氣概況

【本日】北東後南東の風天氣は曇り勝ちから次第に悪くなり午后より一時小雨模様となりましよう【海上】南東の風により風波が高まつて來ますから小型船は御注意下さい

魚菜市況 25

【小名浜中央市場】しよが三五〇、なつば二、五〇～三、かぶ二、七〇～八、さつま七五、馬鈴薯四三、筍二五～五〇切芋一八〇、大和芋二〇〇、うど八〇、玉子八～八、五〇、里芋四〇、油な一、みよが四

【魚市場】さめさ三〇～五〇、たこ九〇、小たこ八〇、もち一七〇、ぎす五〇、かつを一九〇～二三〇、大はも三六〇～四七〇、小はも五〇〇、ぶり二三〇、せいご四五〇なめた八〇、平目三六〇～四七〇

★祝 菊多浦一帶 勿來の關 縣立公園指定記念 ＊5月26.27日★

吳羽化學工業株式會社 錦工場 工場長 渡邊恭三 副工場長 山縣孝雄

福島縣建設業登錄四五號 二級建築士三三五號 金成土建株式會社 取締役社長 金成泰三 錦町 電話植田一七二番

勿來町會議員 勿來町消防團長 開根忍 勿來町窪田 電話二九番

今泉炭礦礦業所 所長 今泉重右衛門 礦業所 川部村 電勿來一二五 自宅 勿來町 電勿來一一六

勿來町會議員 今村礦業所長 今村勝 勿來町窪田 電話一三三番

磐城通運株式會社 勿來支店 支店長 赤津憲一郎 勿來駅前 電話六番

祝賀委員長 勿來町長 靑天目信治郎 〃副委員長 植田町長 渡邊國之助 〃副委員長 錦町長 高木武一郎

勿來の關に今評判の ナコソ味噌 醬油 ㊎升田屋本店 釀造部 呉服部 セメント部 度量衡部 常磐線勿來町 電話一番

永い信用を誇る眞の優秀車 山口、光號、宮田、ノーリツ、モノポール 前田双輪商會 本店 勿來町窪田 電話一〇八 支店 勿來駅前通 電話七四番

(名物)勿來の關納豆 大和田一雄商店 製造元 勿來駅前通り

味噌醬油釀造元 安島峯二商店 勿來町関田 電話一九番

横田定好 勿來町 電話三一番

建設大臣登錄(イ)第九八〇號 土木、建築、水道、瓦斯 特許佐藤式防音裝置 設計、製圖、施行、請負 株式会社 山形組勿來營業所 山形皐 勿來町関田 電話一四〇番

福電興業株式會社 勿來工場 勿來町關田 電話四二番

菊多地區金融團 東邦銀行植田支店 支店長 小林保治 常陽銀行植田支店 支店長 藤田武 東邦銀行勿來支店 支店長 久保木廉 東邦銀行泉支店 支店長 關宏吉